



▲本岡事務局長と新入生代表の石田さん

事故防止へ 新1年生にランドセルカバー贈る

4月8日、加西交通安全協会は交通事故を防ぐため、市内の新1年生へランドセルカバーを寄贈しました。北条東小学校の入学式では、同協会の本岡博文事務局長が新入生代表の石田陸さんへ手渡しました。カバーの配布は20年以上続けられており、小学校と特別支援学校の12校268人に配布しました。石田さんは「カバーを付けて学校に行くのが楽しみ」と話しました。



▲平和を祈り慰霊碑の前で手を合わせる参列者

旧国鉄北条線 列車脱線事故慰霊祭

太平洋戦争末期、網引駅付近の旧国鉄北条線（現北条鉄道）に飛行訓練中の戦闘機が不時着し、列車が脱線転覆して74人が死傷した事故から80年目を迎えました。3月31日に慰霊祭が行われ、参列者の1人で当時、姉と一緒に事故列車に乗っていた吉岡文磨さん（加東市）は「平和がいつまでも続いてほしい」と語りました。



▲アジャタを楽しむ参加者ら

親子がニュースポーツで汗流す

3月22日、健康福祉会館で子育て世代の健康づくりの推進として、子どもと一緒にニュースポーツを体験するイベントを開催し、市内外から20人が参加しました。元ヴィクトリーナ姫路の吉岡可奈さん、坊野明里さんと一緒に、ストレッチ、エクササイズ、ボッチャ、アジャタ、モルックで汗を流しました。

重要文化財の石仏と共に 古法華寺の春祭り

4月13日、古法華寺（西長町）で「古法華春祭り」が開催されました。日本最古の石仏で国指定重要文化財に指定されている古法華石仏の公開や、地元の小・中学生が巫女となった「清めの行列」、多聞寺住職の読経、山伏の「護摩供養」などが行われました。参加した巫女たちは「巫女の良さが伝わるよう華やかに務めたい」と話しました。



▲巫女5人による「清めの行列」



▲手芸作品を鑑賞している様子

着物の生地を手芸作品 羅漢寺ミニギャラリー

市内の手芸愛好家（河内すみれ会）5人が制作した手芸作品が、羅漢寺内のミニギャラリーで4月30日まで展示されました。着物をリメイクした作品を1年かけて計60点を制作したもので、同会代表の高見尚子さん（河内町）は「今年で3回目の開催。これからもずっと続けていきたい」と話しました。

五穀豊穡を祈願 北条節句祭り

4月5日、6日に北条節句祭りが住吉神社とその周辺で盛大に開催されました。氏子たちは豪華な化粧屋台の練り合わせを披露し、華麗な「龍王舞」や古式ゆかしい巫女姿で奉納される「浦安の舞」、平和を祈願する儀式である「鶏合わせ」などの神事を行いました。訪れた多くの観衆を魅了する祭りとなりました。



▲アニメソングで車内が盛り上がる



▲新しくなった横尾地区の化粧屋台＝住吉神社

北条鉄道 「アニソン列車」初運行

北条鉄道では、3月16日と23日に「アニソン列車」が運行され、60人が乗車しました。司会のお兄さんと一緒にアニメソングを歌い、おでんの入ったお弁当を食べながら、北条町駅から粟生駅間13.6kmを往復しました。オリジナルグッズがもらえるじゃんけん大会も行われ、参加者は「知っている曲があって楽しかった」と笑顔を見せていました。

ベルマーク寄贈 兵庫県信用組合から北条東小へ

4月11日、市と包括連携協定を締結している兵庫県信用組合から、北条東小学校にベルマーク約2万点を寄贈いただきました。同組合の宮本輝吉支店長は「子どもたちの教育環境整備に役立ててほしい」と話しました。ベルマークは、学校備品（サッカーボール・一輪車など）に交換し活用いたします。



▲宮本支店長、北条東小学校別府校長

ビリヤード・税の作文・書道でさわやか市民賞

ビリヤードのアジア・世界選手権で3位

かなざわあい 金澤蒼生さん（日ノ本学園3年）に、さわやか市民賞と文化・スポーツ振興賞賜金を贈呈しました。金澤さんは、第24回全日本ジュニアナインボール選手権大会で準優勝、日本代表としてアジア選手権と世界選手権に出場、ともに3位に入賞しました。「今年は世界大会で優勝を目指して頑張りたい」と意気込みを話しました。



▲左から山内さん、荒木さん、高橋市長、金澤さん

税に関する作文で国税庁長官賞

やまうち りこ 山内莉瑚さん（小野高校2年）にさわやか市民賞を贈呈しました。山内さんは、令和6年度の税に関する作文で国税庁長官賞を受賞。作文は、母親との会話をきっかけに、予防接種費などに使われる税金が社会を支えていると気づかされたことを書いたもの。「税金はマイナスの印象があるけれど、与えられる面もあることに気づいてほしい」と話しました。

書道で広島県知事賞

あらかき ずは 荒木香瑞華さん（富田小4年）にさわやか市民賞を贈呈しました。荒木さんは第92回全国書画展覧会で広島県知事賞を受賞。日々練習を積み重ねた結果、この賞のほか、令和6年度中に県内の書道展で県知事賞、第15回全国学生防災書道展で文部科学大臣賞を受賞。目標は、「書道を共に頑張るお兄さんを超えること」と話しました。